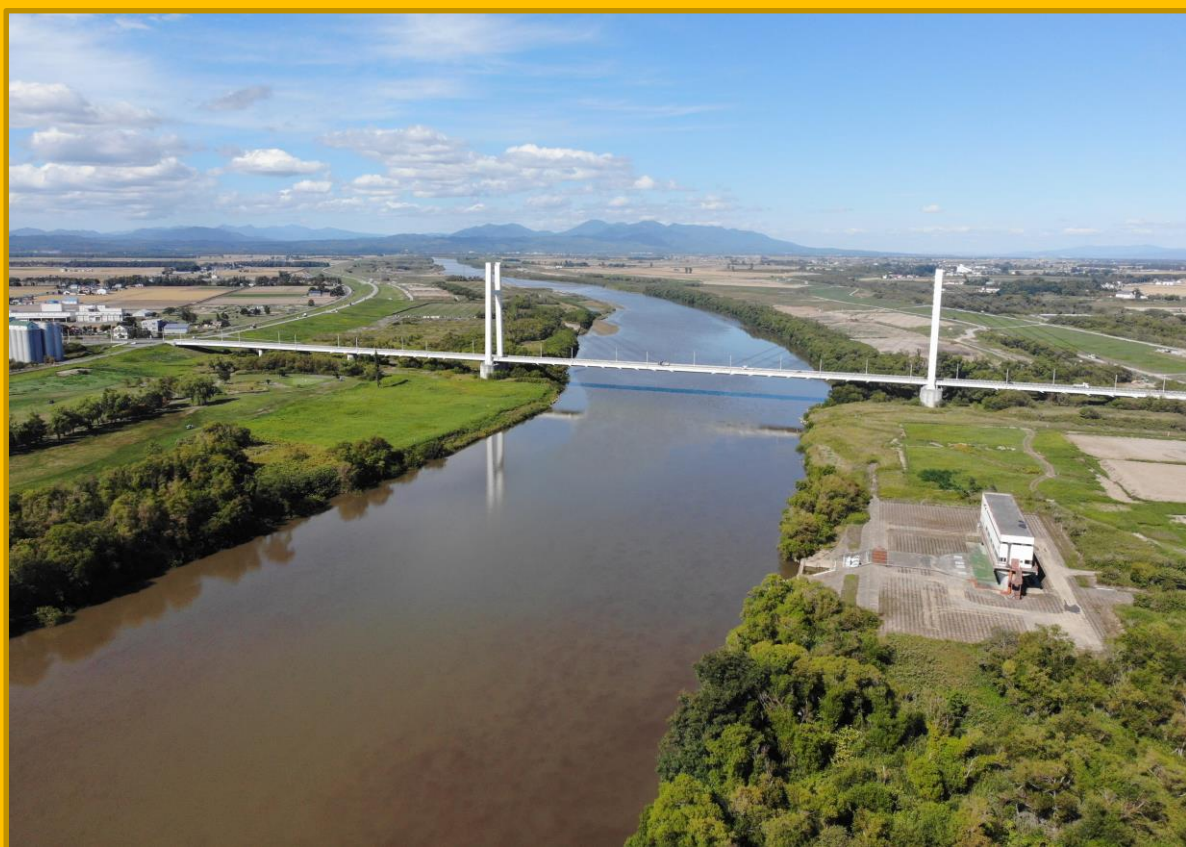


洪水ハザードマップ (大川川)



岩見沢市

目次

- 洪水ハザードマップとは 1
- ハザードマップで確認できること 1

- マップのページ 2~19

情報のページ

- 水害のときに避難する場所の確認と確保 20
- 避難の方法 20
- 警戒レベルと避難情報 21
- 非常持出し品 22
- ペットの避難 22
- 土砂災害 23
- 避難情報など災害に関する情報の入手手段 24
- 緊急時の連絡先 24
- 防災に関する情報入手サイト 24
- 避難所一覧 25

このハザードマップは、各河川の浸水想定区域を重ね合わせて表示していますので、河川ごとに浸水想定区域を表示している洪水ハザードマップ（中小河川）とは見方が異なります。また対象としている河川も異なるため、2つの洪水ハザードマップを見比べるなどして、水害に備えてください。

洪水ハザードマップとは

この洪水ハザードマップ(大川川)は、国や北海道が管轄する10河川が大雨により増水し、氾濫した際の洪水予想に基づいて、市内で想定される浸水する範囲と浸水する深さを計算した地図(浸水想定区域)に土砂災害による危険箇所や避難所を示した地図です。

このマップを活用して、洪水に対する事前の対策や洪水時の行動、避難所の確認など日頃からの水害対策に役立ててください。

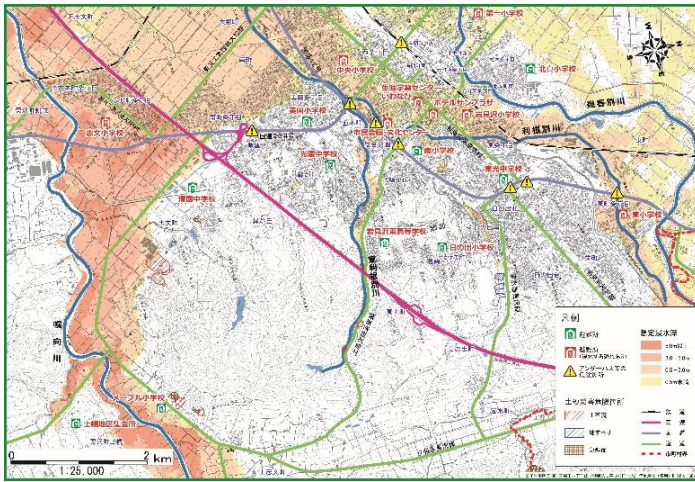
対象河川

石狩川 幾春別川 夕張川 旧美唄川 美唄川 産化美唄川 須部都川
幌向川 利根別川 東利根別川

ご使用にあたっての注意事項

- ★このハザードマップは、各河川が氾濫した際に、浸水が想定される範囲や深さを求め、それらの結果をすべて重ね合わせて、最大の浸水範囲と最大の浸水深を示しています。
- ★このハザードマップの浸水想定は1000年に1度の確率で降る大雨(3日間の総雨量 概ね350～530mm)を想定し、各河川ごとに計算していますが、想定雨量に満たない場合でも浸水するおそれがあります。
- ★このハザードマップでは、内水による氾濫は想定していません。

ハザードマップで確認できること



平常時から、浸水想定区域や土砂災害の危険箇所、避難所の場所、避難経路などを確認し、災害に備えましょう。



浸水が想定される区域を浸水する深さで色分けして表示しています。



洪水が起きても安全な避難所(緑)と浸水する可能性のある避難所(赤)がわかります。



洪水ハザードマップ(大川川)では、土砂災害の危険箇所がわかります。